

基本の持ち物リスト

キャンプサイト関連

テント

- ☒ 付属品 (ポール・ベグ・ロープ・ハンマー)
就寝人数に応じたサイズのものがが必要です。
- ☒ テントシートセット
(グランドシート、インナーシート)

タープ

- ☒ 付属品 (ポール・ベグ・ロープ・ハンマー)
日よけ・雨除けの役割をします。人数に応じた広さのものがが必要です。

テーブル

- ☒ 食事用テーブルと調理用テーブルを分けて用意すると使い勝手が良くなります。4人家族で120cm~140cmがベスト。

チェア

- ☒ 食事用テーブルの高さに合ったチェアを人数分ご用意ください。



バッテリーランタン

- ☒ テントの中や夜トイレに行く際などで使用します。出発前に点灯確認をしましょう。



ランタン

- ☒ マントル (予備も忘れずに!)
- ☒ 着火ライター
キャンプの夜は想像以上に暗いもの。光量の大きいガス・ガソリン式ランタンをおすすめします。燃料はバーナーと共用すると便利です。



燃料&電池

- ☒ バーナーやランタンの燃料は日数に応じて用意しましょう。電池等も忘れずに!



焚き火台

- ☒ 焚き火台用シート
- ☒ 着火ライター
焚き火を楽しむなら忘れずに! 芝生を保護するためにシートを使いましょう。

寝具



寝袋または毛布

- ☒ 寒い時期にはご家庭から毛布を追加ください。



マット

炊事関連



調理器具

- ☒ バーナー (コンロ)
お家にあるカセットコンロでも代用できます。



食器…割れやすいものは避けましょう。

- ☒ 皿
- ☒ マグカップ
- ☒ 箸、スプーン、フォーク



炊事道具…ご家庭で使われている炊事用具を活用できます。

- ☒ しゃもじ ☒ 包丁 ☒ おたま ☒ 菜箸
- ☒ まな板 ☒ 木べら

- ☒ ケトル (お湯沸かし用)
- ☒ フライパン
- ☒ ホットサンドクッカー



洗い物グッズ

- ☒ 洗剤
- ☒ スポンジ・たわしなど



生活用品



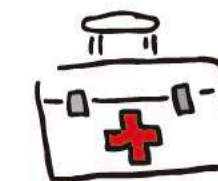
飲み物

- ☒ 水分補給をお忘れなく。場内の自動販売機、売店も利用することがほとんど。



虫除け対策

- ☒ 蚊取り線香や虫よけスプレー、かゆみ止めなど。



救急用品

- ☒ 切り傷やすり傷、やけど、お子さまの急な発熱などに対処できるものをご用意ください。

服装

基本的には動きやすいカジュアルウェアでOK!

雨や風邪、日差し、虫刺されなどに対する工夫を考えておきましょう



インナー (肌着やTシャツ)

- ☒ 日焼けや虫刺されを防ぐためにも、長そでTシャツもぜひ用意しておきましょう。お子さまの着替えは少し多めに用意しましょう。



ミッドレイヤー (中間着)

- ☒ 動きやすく、体温調節のために脱ぎ着がしやすいものがあります。



アウター (外着)

- ☒ 春秋のキャンプでは、朝晩は結構冷え込みます。風を通さないウィンドブレーカー、フリースなどを用意しましょう。



靴

- ☒ 思った以上に汚れます。履き慣れていて、汚れてもいい靴にしましょう。



洗面用具、お風呂セット

- ☒ 歯ブラシ、タオル、シャンプーなど。



健康保険証

- ☒ 使いたくはありませんが…必ずご持参ください。



軍手または革手袋

- ☒ 作業時には大活躍します。



帽子

- ☒ 熱中症予防のために、日差しの強い時間帯は帽子をかぶりましょう。



ズボン

- ☒ 虫刺されやケガの防止の意味でも、長ズボンがオススメです。ジーンズ (デニム) は生地が厚手で濡れるとなかなか乾かないので要注意です。



雨具

- ☒ 上下セパレートタイプのレインスーツが動きやすくてオススメです。

Q寝る時の格好は?

- 体温を奪われないようにするため保温性や透湿性の高い素材を選びます。夏でも上下長そで長ズボンで過ごし、薄手のパーカーなどさっと羽織れる上着を持っていくと安心です。

あと便利

- ☐ ヘッドライト
- ☐ クーラーボックス
- ☐ ラップ・アルミホイル
- ☐ ビニール袋
- ☐ ウェットティッシュ、除菌スプレー
- ☐ キッチンペーパー
- ☐ ガムテープ

- ☐ 荷造り用のひも
- ☐ 小物干し・洗濯バサミ
- ☐ 布ふきん・雑巾
- ☐ ナイフ・はさみ
- ☐ エプロン
- ☐ 水タンク
- ☐

